

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第177号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年6月5日 03時30分ごろ	
発生場所	愛媛県松山市 由利島 ^{ゆりしま} 灯台から真方位146° 2,250m付近 (概位 北緯33° 49.9′ 東経133° 30.3′)	
事故等調査の経過	平成21年6月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	<p>A 引船 ^{ジョン ティー} JUNE T (アメリカ合衆国)、999トン 7406617 (IMO番号)、INTER BAY CIRCLE MARIN Inc</p> <p>B 台船 ^{オセアン シール} OCEAN SEAL、12,709トン 深田サルベージ建設株式会社</p> <p>C 漁船 ^{たかふく} 孝福丸、4.8トン EH3-23498 (漁船登録番号)、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長 国際航海1,600トン級船長</p> <p>B なし</p> <p>C 船長 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>B なし（積荷の浮きドックに擦過傷）</p> <p>C 船尾オーニング曲損</p>	
事故等の経過	A船は、船長ほか9人が乗り組み、浮きドックを積載したB船をえい航し、愛媛県由利島南方沖を北東進中、前路で漁ろうに従事するC船に接近したが同船の進路を避けずに航行し、C船は、船長ほか1人が乗り組み、えい網し低速で北東進中、後方から接近するA船引船列に気付かず航行し、平成21年6月5日03時30分ごろ、B船の右舷側とC船の左舷船尾とが衝突した。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 東、風速 約1.8m/s、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 上げ潮の初期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>船長Aは、見張りを行っていなかったため、前路で漁ろうに従事するC船に気付かなかったものと考えられる。</p> <p>船長Cは、操業に注意を払い、見張りを行っていなかったため、後方から接近するA船引船列に気付かなかったものと考えられる。</p>
原因	本事故は、夜間、由利島南方沖において、A船がB船をえい航して北東進中、C船がえい網して北東進中、両船が見張りを行わなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。	

